























かい き
楷の樹

うるし科(漆科)

(孔子の木) (孔子樹)

この楷の木は15年前に孔子の故里・山東省曲阜よりその種子を持ち帰り植えたものである。孔子と楷の木は縁が深く別名、孔子の木とも呼ぶ。

もともと中国原産で落葉香木。

木の枝は直角に伸び、葉の生じ方が整然していることから、書道の「楷書」の語源ともなっているといわれる。

成木となり、花をつけるまで20年以上かかるといわれる。

(這棵楷樹是15年前從孔子的故鄉・山東省曲阜將樹種帶回來直接培植出來的。別名「孔子樹」是出於孔子和楷樹的典故。

楷樹是原產中國的落葉喬木。

楷樹的樹枝呈直角伸展、樹葉排列整齊。書法「楷書」的語源就是取之於楷樹的字義。

據說楷樹生長成成樹和開花需要20年以上的時間。)









「久米孔子廟」は
平成二十五年六月十五日を
もって移転致しました

移転先 那覇市久米二丁目三十番一号
(福州園の隣り)
天尊廟・天妃宮は現在地に残ります





























